

## 車座集会

富岡町にお住まいの方を対象に、放射線と健康影響に関するテーマを主に、町内にある非破壊式放射能測定装置の使い方や、町民同士の交流を深めることを目的に、車座意見交換会を開催しました。今回は富岡町産のタマネギを役場の非破壊式放射能測定装置で測定後、天ぷらを作りました(測定の結果、放射性セシウムは検出されませんでした)。

講師及びファシリテーターに長崎大学の先生をお迎えし、お話いただきました。

参加者：富岡町にお住まいの皆様

参加人数：6名 平成31年4月17日(水) 6名 令和元年5月15日(水)

計 2回開催

## (質問)

Q1 食品検査所を利用したことがあります。測定機器が簡単な操作であったため、正確に測れているか疑問に感じました。測定とは、難しいものなのではないでしょうか。

A1 以前は食品を細かくして測定する方法が主流で、測定に使用した食材は調理できないことが多かったです。震災後に富岡町では、食品を細かくせずに測定できる「そのままはかるNDA」という機器を設置しています。精度は細かくする測定方法よりやや劣りますが、測定した食材が食べても良いかを正しく測定できる機器であるのでご安心ください。

Q2 野菜を自宅で栽培しています。家で食べる量しか栽培していないので、測定した場合に、家で食べる分が無くなってしまわないか心配です。

A2 破壊式の測定方法であれば、コップ1杯程度100gの量で測定が可能です。また、非破壊式では300g必要ですが、食材は測定後にお返しし、自宅に持ち帰って食べることができるので、ぜひ食品検査所を利用してください。

## (意見・感想)

何度か車座意見交換会に参加しており、誰か知っている人はいないかなと思いながら、参加していました。今回初めて同じ行政区・班の人が参加しており、やっと会えて嬉しかったです。

先生のお話の中で、mSvという単位を聞いて、普段聞き慣れているのは $\mu$ Svであるため、戸惑ってしまいました。住民の中にはmSvから $\mu$ Svへの換算が分からない方もいるのではないかと思います。

→ 貴重なご意見として、今後の資料説明の参考にします。

